

## とるべきポジション

作業療法を含む多くの専門職において、専門職制度(regulatory)と専門職協会(association)の両方がある。専門職制度は、法的な登録を通して、専門職の行動、教育、能力の強固な最低基準を推進することにより公共社会を守る。登録制度をもつ国々において、セラピストは登録される必要があり、登録されていないのに作業療法士と名乗ったり、作業療法を実践したりすることは違法となる。一方、専門職協会は、自発的な会員制で、リーダーシップ、実践の標準化、倫理、ガバナンス、教育、研究、アドボカシーを通して専門職を推進する。登録制度をもたない国では、国の作業療法協会が、会員のための自分たちの専門職の標準をもっている。また、二つの組織が実践の標準を高く保つうえで役割を共有する。能力と倫理的実践を確実にするために、制度制定部門と専門職協会が、専門職の標準を発展させ維持するために協働することは不可欠である。

## ポジションの重要性と作業療法にとってのテーマ

制度制定部門は、実践家が特定の実践標準を維持するために責任をもつことを確実にすることにより、実践をコントロールする。基本的役割は、公共社会を守ることであり、標準が維持されないときは、罰則を適用する。作業療法専門職は、作業療法士が能力の高い実践を行うことを確実にする責任がある。登録制度がない国には、専門職の実践の標準に従うことを確実にしたり、資格のないセラピストの実践を防いだりするというチャレンジがある。専門職協会は、専門職のために声を上げることができ、作業療法独自の役割を強調し、作業療法実践の標準と範囲を推進する。また、中核となる哲学や作業療法の独自性を推進する役割ももつ。それは作業を通して健康と幸福を推進するということである。専門能力開発(professional development)は、作業療法士が自らの知識、技能、能力を維持し改善する手段である。専門職協会は、会員に専門職特有の学修と発達を提供する。一方、制度制定部門は専門能力開発を提供するかもしれないが、その役割には学修と発達における参加についてセラピストを監査することも含む。

## コミュニティと社会にとってのポジションの重要性

制度は、作業療法士の純熟技能と専門性において彼らが自身をもっているかどうかをコミュニティや社会に知らせる。制度制定部門の目的は、公共社会を守ることであり、クライアントの安全を促進することである。これは、専門職の行動、教育、能力の高い標準を促進することによってなされる。

## 要約と結論

制度制定部門や専門職協会は、作業療法実践をモニタリングする上で重要な役割を担う。両者の補完的役割を通して、専門職の標準は発展し維持される。

### Bibliography

World Federation of Occupational Therapists [2010] *Position Statement Professional Registration*. WFOT. Available at [www.wfot.org](http://www.wfot.org). [accessed 20 January 2019]

World Federation of Occupational Therapists [2007] *Position Statement Professional Autonomy*. WFOT. Available at [www.wfot.org](http://www.wfot.org). [accessed 20 January 2019]

### Contributors (listed in alphabetical order):

Andrew Freeman (Canada)

Patricia Regan (Ireland)

Lee Zakrzewski (Australia)